

国道477号四日市湯の山道路

# 要 望 書



吉沢高架橋付近から新名神高速道路・菰野IC方面を望む

平成29年2月

四日市インターアクセス道路整備促進期成同盟会  
四 日 市 商 工 会 議 所

# 要 望 書

平素は、国道477号四日市湯の山道路の事業促進に格段のご高配とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

四日市湯の山道路を含む四日市インターアクセス道路は、国際拠点港湾である四日市港や四日市市の中心市街地、菰野町を結び、東名阪自動車道や国道1号、23号など三重県北勢地域の幹線道路と一体となり、地域経済を支える道路として、また、住民生活を支える生活関連道路として、さらには湯の山温泉をはじめとする観光、景勝地へのアクセス道路として、地域の活性化を支える重要な道路であります。

しかしながら、現道では沿道開発が進み、交通渋滞が慢性化し、特に観光シーズンには激しい渋滞が発生するなど、住民の日常生活や地域の産業振興に大きな支障をきたしています。

このようななか、東名阪自動車道四日市インターチェンジから新名神高速道路菰野インターチェンジ（仮称）間（約9km）においては、地域高規格道路として四日市湯の山道路の整備が鋭意進められています。おかげをもちまして、平成26年5月には、高角インターチェンジから吉沢インターチェンジ間（約4.4km）が供用され、現道での渋滞が劇的に緩和されるなど、さまざまな事業効果が発現されています。

現在、整備が進められている新名神高速道路三重県区間においては新四日市ジャンクションから亀山西ジャンクション（仮

称)間が平成30年度の供用予定となっています。新名神菰野インターチェンジ(仮称)へのアクセス道路として四日市湯の山道路は必要不可欠であり、計画中の工業拠点を具体化し、企業誘致を行うことで、産業発展に大いに期待できるため、新名神と同時供用できるよう、特に下記の事項を強く要望いたします。また、新名神菰野インターチェンジ(仮称)から湯の山温泉へのアクセス道路としての菰野バイパスは渋滞緩和に寄与し、観光振興を支えるため必要不可欠であるので、特段の配慮を賜りますようお願いいたします。

## 記

- 一 地方が真に必要な道路整備を推進するために、必要な予算を確保すること。
- 一 国道477号四日市湯の山道路の平成30年度開通に向けた必要な予算を確保すること。
- 一 国道477号菰野バイパスの整備促進に必要な予算を確保すること。

### 四日市インターアクセス道路整備促進期成同盟会

会 長 菰野町長 石原 正敬

副会長 四日市市長 森 智広

四日市商工会議所

会 頭

種橋 潤治

# 生産性革命を後押しする四日市インターアクセス道路（四日市湯の山道路）

物流の効率化が民需拡大を誘発し、国際競争力が強化されます。

多様な産業が集積する三重県北勢地域

石油化学、高度部材、電子、デバイス、半導体、自動車、自動車関連、電機、機械、食品……

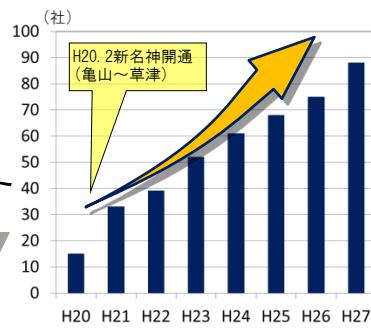
四日市港と四日市市街地、東名阪、新名神を連結し、物流を効率化！

- 民需開発効果の誘発
- 国際競争力強化

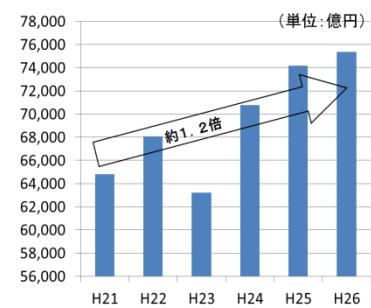
菰野IC周辺に工業拠点を計画



◆北勢地域の工場立地件数の推移



◆北勢地域の製造品出荷額等の推移



湯の山温泉へのアクセスが向上し、インバウンド拡大が期待されます。

◆“雪山”として大人気の御在所岳



御在所岳(御在所ロープウェイ)

御在所岳は中部国際空港から最も近い“雪山”として外国人観光客に人気です。

◆平成30年度の開通に向けた官民の取組

- ・御在所岳山上公園のリニューアルオープン
- ・御在所ロープウェイの駐車場整備
- ・湯の山大橋の完成
- ・外国人観光客への支援
  - 宿泊施設の指認証「ゆびクーポン」の登録
  - Wifi、多言語案内板の整備
  - インバウンド研修会の開催

◆アクセス向上による外国人観光客拡大を期待 ～湯の山温泉協会「女将の会 きらら」～



セントレアからレンタカーで湯の山温泉を訪れる外国人観光客が増加。湯の山温泉の知名度をアップし、外国人観光客拡大につなげたい。平成30年度開通予定の新名神や四日市湯の山道路とともに湯の山温泉に直結する菰野バイパスの早期整備を期待している。湯の山温泉女将の会「きらら」メンバー 伊藤寿美子（鹿の湯ホテル女将）様

紅葉シーズンに発生する湯の山温泉周辺の渋滞の緩和が期待されます。



湯の山温泉から市街地までの渋滞は、ピーク時には5.5kmにも及びます。現在、渋滞対策としてパーク&バスライドを実施しています。湯の山温泉へのアクセス道路として、菰野バイパスの早期整備による渋滞緩和に対して期待が高まっています。

←団体観光バスからシャトルバスに乗り換える観光客

高角～吉沢間の開通により現道の渋滞が緩和しました。



平成26年5月の部分開通以降、明らかに現道の渋滞が緩和された。特に朝夕のラッシュ時には救急車両の運行にも支障をきたしていたが、スムーズな搬送が可能となった。現場までの一層の走行時間短縮のため、四日市湯の山道路や菰野バイパスの早期全線開通をお願いしたい。

菰野町消防署員

